

## 事務局からの目標設定案

目標案：平成22年度の温室効果ガス排出量を基準値とし、平成26年度から平成30年度の年間排出量は基準値から13%削減した値を目標とする。

説明：平成23年度は東日本震災という特別事情があり、大幅な節エネルギーを達成しましたが、反面業務に支障をきたす場面がありました。平成24年度については未だ推定値ではありますが、平成23年度比で5.5%程度の増加となる見込みです。しかしながら震災前の平成22年度比では約13%の減少となる見込みです。この平成24年度の値を現実的な値と捉え、これを持続することを目標とするのであれば、上記の目標となります。

なお、計画対象施設の範囲は、引き続き第2次実行計画の対象37施設とすることを考えています。第3次実行計画の期間中に新設及び改廃される施設に関する考え方といたしましては、以下のとおり考えています。

- ・年度当初に新設された場合は、当該年度の実績値を基準年度値とみなし、翌年度より全体目標値に加算し、実績算定の対象とする。
- ・年度途中で新設された場合は丸1年分の値が出ないため、新設翌年度の実績値を基準年度値としてみなす。翌々年度より全体目標値に加算し、実績算定の対象とする。
- ・年度当初に廃止された施設は、当該年度より全体目標値から除し、実績算定の対象から除く。
- ・年度途中で廃止された施設は丸1年分の値が出ないため、当該年度より全体目標値から除し、実績算定の対象から除く。